

第 437 回 番 組 審 議 会

1 . 日 時 平成 20 年 11 月 18 日 (火) 午後 1 時 30 分 ~

2 . 開催場所 テレビ岩手 6 階大会議室

3 . 委員総数 13 名

出席委員 9 名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	帷子 利明
	委員	西郷 喜代子
	委員	佐藤 晴久
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次
	委員	中井 雅彦

欠席委員	委員	嶋村 正
	委員	森本 雅司
	委員	宮 勉
	委員	安藤 茂

社側出席者	矢後 勝洋 (代表取締役社長)
	石井 修平 (専務取締役)
	阿部 孝夫 (常務取締役)
	高橋 甫和 (取締役技術局長)
	千葉 正範 (取締役営業局長)
	淵沢 行則 (制作局長)
	鈴木 直志 (報道局専任局長)
	遠藤 隆 (報道局次長)

事務局	青山 尚之 (編成局長)
	畠 義真 (編成局編成部長)

4. 議 題

1. ニュースプラス1いわて「シリーズ 今いわての食は」
11月3日(月)～7日(金)午後6時16分～54分放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・BPO報告
- ・タイムテーブル

6. 議事の概要

社側説明

本日の議題は、ニュースプラス1いわて「シリーズ 今いわての食は」です。11月3日(月)～7日(金)の午後6時16分～54分に、5回シリーズで放送したものです。それではよろしく申し上げます。

委員側意見

食の安全の問題が騒がれている今、とてもタイムリーな企画だったと思います。汚染米問題、地元の食材での食育、Uターン女性の農業挑戦、食糧自給率と環境異変、米粉による米の消費拡大。総じて中身の充実した5回シリーズで、以前とは違う多彩な取り組みが岩手の農業で行われていることを示してくれたと思います。だからこそ、さらにもう少し突っ込んでやって欲しいという局側に対しての期待値が高く、各委員からは番組制作に対する意見・要望に留まらず、農業の現状と課題に対する考えや思いが多く語られました。農業の周辺では問題が山積していますが、今後も局側は、取材を通じてそれらをひとつひとつ解きほぐして提示して欲しいと思います。期待します。

社 側

ご批評ご批判たくさんいただきました。いずれも皆様が愛情を持って番組を見ていただいたのだと、感動を持って聞いておりました。今回の農業シリーズは、一つの通過点です。皆様のご意見の通り、「今、岩手の農業は」だけではなく、「これからの岩手の農業は」、「これからの食は」というように、「これから」という視点を大切にしたいと思います。今ここにこうしてある生産県の岩手ですから、ここからどうやって立ち上がっていったらいいのか。高齢化も進んでいますし、後

継者もいないし、農業の悲惨な方に目を向けていくと、限りなく駄目だという話にしか落ち着きません。けれども、その中にまだ生きている芽に我々は目を向けていきたいと思います。農業は今が底でここから良くなっていくんだということ、命の源の食というものを、生産者の方、消費者の方と一緒に考え伝えていきたいと思います。今日はありがとうございました。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

(平成20年11月25日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置

- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。